



秋竹小 学校だより

第130号 平成26年10月7日

秋天に首を突っ込みキリン立つ



初めての 2学年での 野外活動



雨が心配される中、10月3日(金)・4日(土)、4年生21名・5年生26名、総勢47名が勢揃いで、春日井市少年自然の家に出かけました。秋竹小学校が、2学年合同で野外活動を実施するのは、初めてでした。ウォークラリー、飯ごう炊飯、キャンプファイヤー、そして2日目の環境学習、…と、すべての活動を予定取り終え、やや早めの時間でしたが、みんな元気に学校へ戻ってきました。もちろん、2日間の疲れはあったことと思いますが、それよりも、「やり切った!」という達成感が大きかったようです。5年生の子どもたちは高学年らしく活動でき、また4年生の子どもたちもさまざまな場面で協力できたとのこと。4年生も、5年生もとても満足そうなよい顔で帰路につきました。

この2日間で、とても大切なものを手に入れたようです。その成果を、この後の学校生活に生かしてほしいと願っています。

台風18号で

…懐かしい子たちに会いました

5日(日)の夜、早くも暴風警報が出ました。被害が心配されましたが、大きなこともなく、6日(月)朝9時15分には、警報が解除されました。中庭では、これでもかというくらい色づき始めた木の葉が散乱していました。4時限目の授業からということで、子どもたちは11時すぎにそれぞれ自宅を出て、通学班ごとに登校しました。ちょうど子どもたちが登校するの時刻に、風が強くなってしまいました。登校指導をかねて新開橋まで迎えに出ているところ、強い風を正面に受けながら水仙ロードを通って登校する北中学校生に出会いました。会釈する子、声をかけてくれる子、どの子も成長し、すっかりたくましくなっていました。中には、卒業以来初めて会った子も。懐かしさを感じつつ、「いってらっしゃい」と声をかけました。

4・5年生は代休でしたが、他の4学年はみんなお弁当を持って元気よく登校してきました。お弁当ということで、給食とは違った楽しみが子どもたちにはあります。ある教室では、全員がまあるくなって、お弁当タイムを楽しみました。これも、台風のおかげ???



秋竹のなかまが、増えました

9月29日から、秋竹小に新しいお友達が来てくれました。昨年、7月に中国からの体験入学で秋竹小に1ヶ月半通った男の子です。

5年生に転入しました。これで、秋竹小のなかまは、**149名**になりました。

